

災害見舞金支給調査書

組合員名前	共 済 太 郎		り 災 日 時	自△△△△年 △月 △日△ : △時				
組合員等記号・番号	△△△△-△△△△			至△△△△年 △月 △日△ : △時				
り 災 の 場 所	〇〇市〇〇町△-△-△							
り 災 の 状 況 及びその顛末	妻が夕食を作っている時台風〇号により停電となったのでガスをつけたままローソクを取りに行ったがなかなか見つからなかったので探している間に鍋の油に火が移って火災となり、台所と和室が焼失した。							
り 災 の 程 度								
住 居 又 は 家 財 の 名 称	見 積 額		り 災 率 (%)	備 考				
	り 災 前 (円)	損 害 (円)						
住 居	10,000,000	5,000,000	50%	木造二階建				
家 財	家 具	2,800,000	1,650,000	59%				
	衣 類	700,000	300,000	43%				
	そ の 他	3,020,000	680,000	23%				
	計	6,520,000	2,630,000	40%				
認 定	標 準 報 酬 の 月 額 の 〇 月 分							
り 災 状 況 の 写 真 又 は 見 取 図	調査年月日		△△△△年 △月 △日					
	調査担当者 職 名 前		総務係長 総 務 太 郎					
	調査立会人 職 名 前		総務主任 総 務 一 郎					
	備 考							
	課 長	課長補佐	係長	主務	係			

備考

- 「り災状況及びその顛末」欄は写實的に具体的に記入すること。
- り災の程度は「備考」欄には住居の構造を記入すること。
- 家財の名称欄は、家具、衣類等主要なものとし、その他はその合計額により記入のこと。
- 浸水の程度により、損害の程度を設定する場合は住居と家財を包含して適用し、住居について2階以上の場合は、その階数を備考欄に記入のこと。
- 見積額は社会通念による時価とすること。